

(別紙様式例2)

### 放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援センター、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			遊ぶ場所とプログラムの場所を区別している
	②	職員の配置数は適切であるか	○			基準と配置加算が取れるようにしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			月齢や身体的に対応できるようにしている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			日々、業務改善に取り組んでいる。
	⑤	保護者等向け評価表により保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			日々、業務改善に取り組んでいる。
	⑥	この自己評価結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○			実施している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			実施している。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			オンライン研修、子ども部会研修、合同での研修参加、実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			作成している。
	⑩	子どもの適応行動状況を図るために標準化されたアセスメントツールをしようしているか	○			使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎日、ミーティングで行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎日、子どもの出席メンバー等考慮し見直しを行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			行っている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			振り返りを担当指導員の情報から話し合い、検討、見直し、改善策等話し合っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			ケース記録とは別にノートを作り細かく記録・検証している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、合わせて支援を行っているか	○			実施している。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもに精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理者が参加している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切におこなっているか	○			保護者とのLINE,プリント,学校からのプリント、FAX・TELで行っている
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連携体制を整えている。		○		該当なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		該当なし。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			こども医療福祉センターでの研修参加。他事業所との情報の共有を行っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか		○		学童クラブ等併用されている児童は行っている。事業所としては行っていない。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	子ども部会主催の研修には参加している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			常にLINE等で密に連絡を取って共通理解を深めている
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		基本的な対応などはお伝えしているが不十分
	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明している。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談が受けられる体制を整えている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
保護者への説明責任等	③②	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催するなどにより、保護者同士の連携を支援しているか	○			餅つき大会を保護者参加で行った。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった際に迅速に対応できる体制を整えている
	③④	定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			都度、LINEにて行っている。
	③⑤	個人情報の取扱いに十分注意しているのか	○			個人情報使用同意書を頂き、それに則り管理している
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているのか	○			視覚的に理解しやすいようにする。指示は端的に行う。保護者へは個別でLINEしている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか		○		感染症予防のから控えている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			策定はしている。周知の努力をします。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止チェックリストを全職員実施。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			身体拘束は行っていない。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			共有している。